

第70回全日本剣道選手権大会秋田県予選会大会要項

1 主催

秋田県剣道連盟

2 日時

令和4年7月30日(土)	8時30分～45分	受付
	8時45分	審判会議
	9時30分	開始式

3 会場

秋田県立武道館 剣道場(秋田市新屋字砂奴寄2-2)

4 参加資格

- (1) 秋田県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している男子。
- (2) 年齢は、満20歳以上とし、段位の制限はしない。
(年齢計算は、大会前日の令和4年11月2日を基準とし、平成14年11月2日以前に生まれた者。)
- (3) 予選会出場者は1か所とする。違反した者は出場を取り消す。
予選会出場者は、令和4年4月30日以前から「第70回全日本剣道選手権大会」(以下「本大会」という。)参加時まで、引き続き秋田県剣道連盟の登録会員であること。

5 組合せ

大会役員において決定する。

6 試合・審判および試合方法

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則(以下「規則、細則」という。)、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(令和4年4月3日発出 新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法)に記載の試合方法による。
- (2) 試合はトーナメント方式により、第一位、第二位、第三位(2名)を決定する。
- (3) 試合は、3本勝負、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本を取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分で区切り、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗の決するまで継続する。

7 剣道用具の取扱いについて

- (1) 竹刀について次の事項を遵守すること。また予選会当日、計量・検査を実施する。
 - 竹刀の長さ(全長・先革長)、重さ、太さ(先革先端部対辺直径値及び先

端より8cmのちくとう部対角直径値)は、表1、2及び図のとおりとする。
(規則第3条、細則第2条1号、2号表1、2及び「竹刀の先革先端部最小直径値・ちくとう最小直径値計測方法」の図とする。)

●ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものの使用を認めない。

(2) 小手、面、剣道着については、規則第4条、細則第3条、第3条の2を遵守すること。

8 表彰

- (1) 優勝者には、優勝旗・優勝楯・優勝トロフィー・賞状を授与する。
- (2) 第一位を、本大会への秋田県剣道連盟代表選手とする。
- (3) 第二位には準優勝トロフィー・賞状を授与する。
- (4) 第三位(2名)には、賞状を授与する。

9 参加料

2,500円

10 申込み

(1) 申込み方法

別紙申込書に記入し、郵送またはFAXにて申込むこと。

(2) 参加料は、大会当日受付時に納入すること。

(3) 申込み締切

令和4年7月7日(木)午後3時必着

(4) 申込み先

〒011-0945 秋田市土崎港西5-11-10

秋田県剣道連盟 TEL 018-838-1783 FAX 018-845-3255

11 安全管理

- (1) 出場者は、各自十分健康管理に注意し、本予選会に出場すること。また、出場選手は健康保険証を持参すること。
- (2) 新型コロナウイルス感染症予防対策として、予選会の2週間前からの体調管理を行い、健康チェックや行動履歴を記録して本予選会に臨むこと。
- (3) 県外在住者の参加については、大会当日朝までの24時間以内の抗原検査もしくは72時間以内のPCR検査どちらかの陰性結果をもって出場を可とします。(大会当日、受付にて検査結果を表示すること)
- (4) 県立武道館剣道場への入場は、役員、競技役員、選手、審判員等大会関係者以外は入場できない。また、入館時は全員マスクを着用すること。
- (5) 出場者は、予選会での使用用具を事前に点検・確認をすること。
- (6) 試合実施中、傷害発生の場合は、応急処置は講じるが、他は一切責任を持たないので各自スポーツ傷害保険に加入のこと。

(7) 事故防止策として、竹刀等の安全管理をしっかりと行うこと。

特に、竹刀の場合は、破損（ささくれ、ひび割れ）等、先革の破れ、弦のゆるみ。中結は剣先から全長の1/4。竹刀を合わせた際に隙間のない竹刀。

12 個人情報への取扱い

(1) 申込書に記載される個人情報(段位・氏名・年齢・生年月日・住所・電話番号・職業・学校名)等は、秋田県剣道連盟および加盟団体が実施する本大会運営のために利用する。

(2) 上記の個人情報及び大会の様子は、新聞・ホームページ等の媒体に公表するため、マスコミ関係に必要な個人情報を提供することもある。

以上を承諾のうえ、申込書を提出すること。

13 秋剣連年会納入について

参加者は、令和4年度の秋剣連年会費(1,000円)を参加申込と同時に納入すること。

※令和3年度に秋剣連公認審判員を取得された方と、今年度、秋剣連昇段審査・講習会・大会等に参加された方は納入済です。

14 その他

(1) 本予選会では、主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(令和4年5月27日参照)により出場および参加を認めない場合がある。

(2) 出場選手は、入場時「選手確認票」を提出すること。

(3) 出場選手は、主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインに従い鼻と口を確実に覆う面マスクおよび口元を覆うシールドを着用すること。

(4) 予選会開催の可否について

大規模自然災害や火災等の重大事案、新型コロナウイルス感染拡大、秋田県新型コロナウイルス感染対策本部の「感染警戒レベル」に基づき、本予選会開催が危ぶまれるときは、開催日までに秋田県剣道連盟ホームページに可否、変更等を掲載する。

(5) 今後の感染拡大の状況により、試合方法等が変更となることがある。

(6) 第70回全日本剣道選手権大会は令和4年11月3日(祝)東京都で開催予定。

(7) 紅白の目印(たすき)は個人で準備すること。

表1) 竹刀の長さ、重さ、太さ

長さ (全長)	重さ	太さ	
		先端部最小直径	ちくとう最小直径
120センチメートル以下	510グラム以上	26ミリメートル以上	21ミリメートル以上

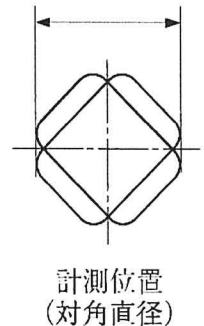
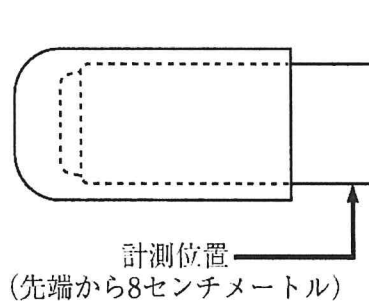
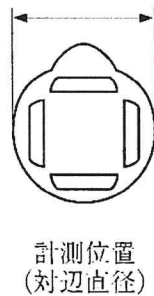
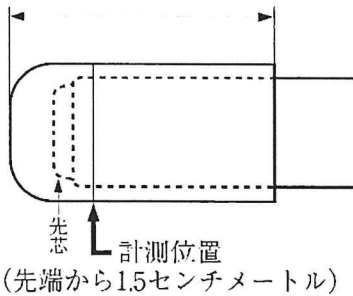
表2) 二刀の場合の竹刀の長さ、重さ、太さ

	長さ (全長)	重さ	太さ	
			先端部最小直径	ちくとう最小直径
大刀	114センチメートル以下	440グラム以上	25ミリメートル以上	20ミリメートル以上
小刀	62センチメートル以下	280~300グラム	24ミリメートル以上	19ミリメートル以上

図) 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとう直径値の計測方法

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法> <ちくとうの最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



第70回 全日本剣道選手権大会秋田県予選会 申込書

①秋田県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟規則に適合している男子。

②年齢は満20歳以上とし、段位の制限はしない。

年齢計算は、大会前日の令和4年11月2日を基準とし平成14年11月2日以前に生まれた者。

③予選会出場は1か所とする。違反したものは出場を取り消す。

予選会出場者は、令和4年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き秋田県剣道連盟の登録会員であること。

No.	プロ No.	フリガナ	年齢	生年月日	称号	段位	勤務先 又は学校名
	記入不要	氏名		・			
1				S ・ H			
				・			
※年会費について当てはまる項目に○印を付け未納の方はお納めください ①R 3年の公認審判取得済 ②昇段審査・講習会・大会で納入済 ③未納入							
2				S ・ H			
				・			
※年会費について当てはまる項目に○印を付け未納の方はお納めください ①R 3年の公認審判取得済 ②昇段審査・講習会・大会で納入済 ③未納入							
3				S ・ H			
				・			
※年会費について当てはまる項目に○印を付け未納の方はお納めください ①R 3年の公認審判取得済 ②昇段審査・講習会・大会で納入済 ③未納入							

申込責任者：

連絡先：

メールアドレス：

※メールアドレスは個人で申し込む場合の緊急連絡先として使わせて頂きます。

締切 令和4年7月7日(木)午後3時必着

選手確認票

出場選手各位

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大会会場に入場される方に対して入場者確認票の提出をお願いしております。

つきましては、ご自身の体調に関する問診と、会場内での遵守事項について確認していただき、必要事項をご記入のうえ大会当日ご提出をお願い申し上げます。

秋田県剣道連盟

健康に関する問診

記入欄

氏 名	
当日（7/30(土)）の体温	
緊急連絡先電話番号	
発熱の有無	有 ・ 無
入場日2週間前における以下の事項の有無	有 ・ 無
※以下の項目について該当のある場合は入場出来ませんので、あらかじめご了承ください。 ①平熱を超える発熱（おおむね37度5分以上） ②せき、のどの痛みなどの風邪の症状 ③だるさ、息苦しさ ④嗅覚や味覚の異常 ⑤体が重く感じる、疲れやすい ⑥新型コロナウイルス感染症陽性者とされた者との濃厚接触の有無 ⑦同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる ⑧過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある	

遵守事項

- 1 上記の健康に関する問診で該当する項目のある方は、自主的に参加を見合わせてください。
- 2 会場内ではマスク着用してください。
- 3 こまめな手洗い、アルコール消毒による手指消毒を実施してください。
- 4 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保してください。（障害者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 5 大会中に大きな声で会話をしないでください。
- 6 終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。

その他

- ※ 感染症が発生した場合の保健所の追跡調査のみに使用します。必要性がなくなった時点で破棄いたします。（少なくとも1か月以上保管後）